

## HBMS Commons for Health Policy and Management Studies

HBMSが目指する先端分野のひとつ、<ヘルスケアマネジメント>は人々の多様なニーズに応えた持続的な医療介護保障システムのマネジメントであり、高齢化社会が進行する日本において喫緊の課題である。只今のところいずれの分野も、経営的手法の導入が著しく立ち遅れており、適切なマネジメント科学の導入によって生産性の向上と大きな飛躍が期待されている分野です。

### 取組事例

#### 地域の医療介護総合確保のマネジメントを考える

授業(集中講義)の一部を県内の自治体及び医療介護機関の関係者が参観できる特別企画を実施(H29-9)

##### ※集中講義のテーマ

- ◎ 地域医療改革の行方
- ◎ 医療介護総合確保推進
- ◎ 医療介護総合確保のマッチングを支援するITシステム
- ◎ 地域医療連携推進実証における病院経営の在り方
- ◎ 医療システム・デザインについて



講師陣はHBMS教授陣に加えて、厚生労働省において地域包括ケアシステム構築の法令を推進された元老健局長、静岡県で医師会と協働して地域包括ケアを支援する情報システム開発の実績を有する企業の社長、全国的に名の知られる病院経営のコンサルタントなど、医療介護総合確保に取組する第一人者が密着。

##### 【参観者】43名

広島県7名、広島市5名、三原市2名、府中市3名、庄原市3名、府中町2名、埴町2名、北広島町1名、大崎上島町1名、県内医療機関等 関係者17名



## HBMS地域医療経営 プロジェクト研究センター

HBMS COMMONS FOR HEALTH POLICY AND MANAGEMENT STUDIES

医療介護総合確保推進のための制度政策や事業経営の  
マネジメント人材養成の研究と実践に挑む



(お問い合わせ先)  
公立大学法人 国立広島大学 HBMS 地域医療経営プロジェクト研究センター  
〒734-8558 広島市南区宗原一丁目1-1  
TEL: 082-251-9795 E-mail: mba-office@pu-hiroshima.ac.jp  
<http://mba.pu-hiroshima.ac.jp/ja/> 国立広島大学MBA 募集



# HBMS 地域医療経営プロジェクト研究センター

このたびは国立広島大学の専門職大学院経営管理研究科(HBMS, Hiroshima Business and Management School)では、設立時より幅広くヘルスケアマネジメント人材養成を推進する機関としてHBMS地域医療経営プロジェクト研究センター(HBMS Commons for Health Policy and Management Studies)を開院いたしました。

## 運営体制

- センター長：西田 在賢 (HBMS教授、ヘルスマネジメント分野担当)\*  
\*専任はインターネットに「西田在賢」と入れて検索してください。
- 顧問：山口 昇 (公立みづき総合病院院長特別顧問、前広島県地域包括ケア推進センター長)  
 神田 祐二 (HBMS特任教授、厚生労働省医政部長、厚生労働省医薬食品局長)
- 研究相談役：横山 誠徳 (HBMS研究科長・特任教授、元マッキンゼー日本支社社長)
- 運営相談役：栗橋 恭三 (国立広島大学事務局長、HBMS担当理事)



センター長 西田 在賢      顧問 山口 昇      顧問 神田 祐二      研究相談役 横山 誠徳      運営相談役 栗橋 恭三



広域担当理事 渡崎 英典

## 渡崎英典知事からのメッセージ

広島県においても高齢化が進行する中で人口が減少するというこれまでに経験したことのない時代に直面しております。こうした環境の中で、かきりある医療・介護資源を活用して、地域における医療提供体制が確保され、地域包括ケアシステムが確立されるよう取組を進めておりますが、これらの取組をさらに展開する上においても、医療・介護・介護を支える人材の育成と確保をどのように進めていくかが、とても大きな課題となっております。

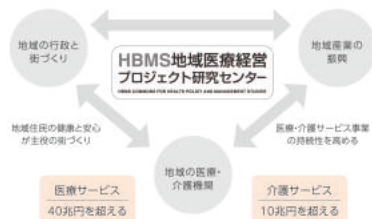
この度、設立されたHBMS地域医療経営プロジェクト研究センターには、地域社会の医療介護総合推進をリードしていくマネジメント人材の育成に取組んでいただくことを通じて、地域の医療・福祉・介護現場での経営力が高まることにも、より質の高い医療サービスと介護サービスが提供される地域づくりの実現に、寄与していただければと高く期待しております。

## 設立趣旨

医療経営学(Health Policy and Management)の視点から、国による社会保障の重要政策、医療介護総合確保推進に関する研究を行う。  
 そして、その成果をもって広島県をはじめとする全国における医療介護総合確保推進のための制度・政策や事業経営の管理にあたる人材養成の実践につなげる。

## 医療や高齢者介護の持続的提供という地域社会の課題を 経営の視点で解決を図る研究と試み

地域包括ケアシステムの中で活躍するマネジメント人材を養成する！



## 超高齢社会の真っ只中!

団塊の世代が高齢者の仲間入りを始め、私たちの社会は超高齢化社会に踏み込みました。従来の医療と介護の壁を超えて、住まいや生活支援も含めて地域において包括的ケアを提供することは、超高齢社会において安心して生活できる地域をつくるための鍵となるコンセプトです。一方、地域特性を考えたシステムの構築が必要のため、従来の社会保障政策のように画が示すモデルを地方が実行すればよいというわけにはいきません。当研究センターでは、地域特性に応じた包括ケアシステムのマネジメント研究と経営人材育成に努めます。